

世界の人とふれあいタイム



「フィリピンの話」

実施日：平成26年6月29日(日)
場 所：学生交流室・国際交流室

今回のゲストスピーカーは、ルソン島のピコール地方出身、イアン フランシス カリリョ ドゥエニャス さんです。5年前に来日し、現在、中央大学の博士課程英文学専攻の留学生です。

「フィリピンはどんな国なのか。フィリピンの誕生、そして、現在のフィリピンについて」と説明から始まり、途中のクイズは会場をなごやかにしました。

東京から南に三千キロの所にフィリピンは位置し空路で4時間足らずで到着することができます。

意外に知られていない、先住民と文字の存在について、西暦900年、マレー系古代語で記述された「ラグナ銅版」が発見されたことで証明されました。

また、それぞれの先住民の島には王族、貴族、平民や奴隷などの階級制度があり、貿易は、タイ、ベトナム、中国、日本と行われて、豊富な金やルソン壺が輸出されていました。

「マゼランがあるものを求めてやって来ました。それは何でしょうか」と、イアンさんはクイズを出し、スペイン植民地の333年に渡る長い歴史について説明しました。答えは「香辛料」、それを求めて、マゼランが偶然発見した島がフィリピンだったそうです。



はじめのあいさつ

カラフルなバロン

1898年にスペインから独立後もアメリカ、日本、再びアメリカに統治され、現在の共和国が誕生しました。国旗は青が正義と平和、赤は勇気、白は平等を表し、3つの星はルソン島、ヴィサヤ諸島、ミンダナオ島を表しています。

タガログ語で“Magandang Umaga”(マガンダン ウマカ)「おはよう」などをみんなで発声し、語学教室の雰囲気を楽しみました。イアンさんが「両親に会うとき、今でも守っていることは何でしょうか」とのクイズの答えは意外で、それは「何も言わず、両親の手を取り、自身のおでこに触れ、敬意を表すること」でした。最近のフィリピンの若者が、それをしなくなったことを「残念だ」と語りました。

現在のマニラの交通事情について、電車(3路線)のほかにタクシー、シーブニー、トライシクルがあり、ひどい渋滞の原因はバスが交通ルールを守らないことだそうです。

Q&A：〈学校について〉教師と教室が不足しているため、ひとクラスの生徒の人数が多く、さらに、多くの教師は給料が少なく、生計が厳しい現状です。

〈イアンさんの衣装について〉バロンは男性の正装で、生地が薄いため、白い肌着を着用します。カラフルなバロンはオフィスで着用します。スーツ姿は会社の社長などで、日本のサラリーマンが自転車に乗っているのを見てビックリしました。

〈今のフィリピンの若者が外国のことをどのように感じているのか〉若者は親日派が多い、日本のアニメに興味があります。

〈出稼ぎについて〉中東が多く、IT技術者はシンガポール、香港などで、英語力があることで可能にしています。

来場者のアンケートは「大変よかった」と多くの方から回答をいただきました。

世界の人とふれあいタイム委員長 生山 龍哉

… フィリピンの魅力について …

7,107もの島でできている我が国は、不思議でいっぱい。同じフィリピンでありながら、この数々の島に暮らす人たちは独特の言語(100言語以上)を用い、その地方ならではの伝統文化を今も守り続ける。

各地方にも、代表的なグルメが存在し、違う島へ行くたび同じフィリピンでありながらまるで別のところにいるように感じさせる、それが多民族国家フィリピンの魅力の一つ。 **イアンさんのメッセージより**

※次回：2014年9月28日(日)は「アメリカの話」です。ご都合のつく方、ぜひご参加ください。

語学シリーズ

今年度の春期講座「初めてのフランス語」、「ステップアップドイツ語」、「時事英語を学ぼう」の3講座は、7月10日、11日に終了しました。教室の場所がシミスパーク24へ変更になり、アンケート用紙を活用して、受講者からの意見を聴き、教室担当の委員がその都度対応し、快適なクラス運営に努めました。ほかに、「講座名のステップアップの意味がよく分からない」、「新しいテキストではないのか」などの質問も出ました。それを受けて、講座名の再考をしました。英語を除いて、全ての講座名を『初めての』とし、1・2・3で、継続の回数がかかるように変更しました。

初めての フランス語2	初めての ドイツ語3	時事英語を学ぼう	初めての ポルトガル語1
2014年9月25日～ 11月27日(毎木) 午後1時～2時50分	2014年9月25日～ 11月27日(毎木) 午後3時～4時50分	2014年9月26日～ 11月28日(毎金) 午後1時～2時半	2014年9月26日～ 11月28日(毎金) 午後3時～4時50分

9月25日、26日には秋期講座(4講座)が始まります。木曜日が、『初めてのフランス語2』と『初めてのドイツ語3』、金曜日が『時事英語を学ぼう』と『初めてのポルトガル語1』です。応募締め切りは8月30日ですが、会員の方は9月1日まで、電話、Fax、カメールでも受け付けることになりました。

語学シリーズ委員長 森田 ゆう子